



1 個別指導のプロ講師が“スゴイ”

中学部の個別指導を行う講師のほとんどはプロの社員講師です。授業に、成績に、そして合格に、お預かりする子どもたちの全てにおいて責任を持つことが「プロ」であると自負し、常に緊張感を持ち対峙しています。毎朝10時30分から社員学習会(分科会)を開き、他塾の追従を許さないほどの多くの時間を指導力向上研修に費やしています。そこでは問題集の解答以上に分かりやすい解法を塾生に伝授するために、またいかなる難問に対してもスムーズに解説を与えられるように、プロとしてのプライドと自覚を持ち、社員講師は塾生たちのために日々大きく成長しています。

サクゼミの中学部はココがとにかくスゴイ!

成績が上がると定評のある中学部の授業にはたくさんの“スゴイ”があります。ここではほんの一部をご紹介します!

3 テスト対策講座が“スゴイ”

各定期テストの2週間前の土もしくは日曜日に実施するテスト対策講座を「5時間耐久学習会(5耐)」といいます。5時間のテスト×2週=10時間という充実した時間を、「テストで納得のいく点数を取れる」ことだけに使います。塾生それぞれに目標点数を設定して、これを達成するために精一杯努力をし、その結果目標に達した時の喜びや自信を次のテストに向けての燃料にするサイクルでこの講座に取り組んでいます。正直に言いますと、この講座は大変であり、とても疲れると思います。だからこそ、やりきった時にはこの疲れに相応する結果を求めることができるのです。

2 「1単元4反復学習法」が“スゴイ”

「1単元4反復法」とは同じ単元を、①板書授業のプロ講師によるマンツーマン予習授業(映像授業)⇒②予習での成果を確認するための学校の授業⇒③発展的内容を含む問題で実力アップを狙う復習授業(個別指導)⇒④定期テスト前に計10時間をかけて行うテスト対策講座(個別指導)の順に、最低でも4回学習する方法です。どれほど苦手な単元であっても、この反復学習法を用いて学習することで、あいまではなくしっかりと知識や理解を定着させることができます。成績保証という大胆な制度も、この学習法があるからこそできることです。

4 Z会の映像授業が“スゴイ”

毎年全国規模で輝かしい実績結果を残している「Z会」の授業を、当塾で受けることができます。時には学校の予習授業として基礎的は内容を丁寧な板書授業で的確に理解することができ、時には難関大学受験を目指し、学年を飛び越えた内容の超発展授業にチャレンジすることもできます。学習過程では「インプット」と「アウトプット」の両面を持ち合わせる必要とされますが、この映像授業では「インプット」の部分で大きな成果をあげることができます。

1 年15回の確認テストが“ちがう”

この先中学、高校、大学と続く学習過程の土台を成すこの時期では、急いで先に進むことよりも、一単元一単元で十分な理解力が定着したかを確かめながら次に進むことが大切であると私たちは考えます。よって、年に12回の確認テストを実施することで盲点になりがちな苦手要素をしっかりと根絶して、自信を持って楽しく学校の授業に取り組んでもらえるよう心がけています。またこれに加え、春・夏・冬の季節講座最終日に行う「学力到達度確認テスト」が年に3回あり、計15回のテストで万全のチェック体制を築いています。

2 単元別カリキュラムが“ちがう”

個別指導で用いる教材のうち教科書完全準拠版の教材では、主要4教科の単元をカリキュラム化して学校と塾の進捗を逐一確認した上で、毎回の個別指導を行っています。また、小学校ごとのテスト範囲や日程が判明した時も、このカリキュラムを用いて塾での授業速度や学習計画の練り直しをします。塾生個々の個人ファイルに収納してあるこのカリキュラムは、塾生自身が自らの目でその進み具合を確認できますので、「算数をもっと頑張らないと」「うん、いい調子!」など、課題や手応えを直に感じ取ることができるようになっています。

サクゼミの小学部はココがとにかくちがう!

さまざまな個別指導塾と比較してもたくさんの“ちがう”が発見できます。学力を上げるための“ちがう”をぜひご覧ください!

3 宿題の量とチェックが“ちがう”

小学部の個別指導では、授業ごとに担当講師から宿題が課されますが、他塾と比較してもその量はやや多めです。なぜなら、授業で学んだ内容が身についたかどうかを判断するためには、自分一人の力で問題を解くことが必要で、そのための手段として宿題に取り組むことが最適だからです。そして、塾生が頑張った宿題に対して、講師は授業ごとに1ページ1ページチェックをして理解度を確認します。同時に、塾生ごとに適した宿題量は異なるため、適宜宿題の増減を判断します。ただ機械的に宿題を課すのではなく、あらゆる判断基準をもとにして適切な宿題を与えます。

4 個別指導なのに授業料が“ちがう”

一般的に、個別指導塾の最大の欠点は「高い授業料」ですが、当塾の授業料は2013年度から通いやすさを追求して大幅値下げ改定しました。その結果、低学年コースは6,800円、高学年コースは8,800円で個別指導が受けられるようになりました(上記は税抜き授業料です)。もちろんただ安いだけではありません。「授業料は安く、成果は高く」の気持ちを全講師で共有し、学力を、そして成績をアップするための勉強会やミーティングを毎日のように行い品質の高い授業を実践しています。さらに、この授業料で個別指導料の他に、“確認テスト受験料”も含まれています。



全教科、単元ごとにテストを実施して、学習の成果を細かにチェックします。この「スモールステップ式学習」で、一つ一つの課題に全力で取り組みます。

サクゼミでは、授業ノートの取り方や、字を丁寧に書くことの大切さなど、学校の授業を大切にしている指導を行っています。次の段階の個別指導も、これを大事にしてこそ、大きな成果を得ることができます。

サクゼミ小学部成績向上過程図

実証のない“わかった”ではなく、テストを通じて、一人で正答を求めることができ、初めて“わかった”が成立します。このテストで良い結果を出して、自信とやる気を持って次の単元に進みます。

学校で学習したことを、塾の発展教材を用いて復習します。先生からの解説を参考に、答えは必ず自力で出すようにします。基本問題から発展問題まで幅広く学習して、定着した知識を育てています。

サクゼミの小学部は100%全力個別指導!

〈今月号の特集〉

2014年度 春より

完全成績保証制度始まる

中学部

主要5教科のいずれかで+20点以上を(入塾時に対象教科が60点未満の場合)
主要5教科のいずれかで80点以上を(入塾時に対象教科が60点以上の場合)
平均点以下の2教科以上平均点越えを(入塾時に対象教科が平均点以下だった場合)
学年順位で過去最高順位を

高校部

選択教科のいずれかで+20点以上を(入塾時に対象教科が40点未満の場合)
選択教科のいずれかで60点以上を(入塾時に対象教科が40点以上だった場合)
選択教科の平均点越えを(入塾時に対象教科が平均点以下だった場合)
学年順位で過去最高順位を

小学部

入塾時より通知表アップを
万が一、これらの保証内容に達しなかった場合は[1か月分の授業料を無料]とし、次回の成績保証達成に向けてさらに一生懸命学習指導いたします。



サクセスセミナールでは、従来の「個別指導」に加え、「映像授業」と「一斉授業」も取り入れています。盤石な指導体制がここにあります。

1 採用率20%以下の厳しい基準をクリアした講師の個別指導が“魅力的”

高校部の個別指導では、「学力」と「指導力」、加えて「魅力」を持った大学生のみ、非常勤講師として採用しています。その採用率はなんと20%以下。たとえどれほど講師不足であったとしても、当塾の基準を上回らない限り講師採用は行わず、これは大手塾では決してマネのできないことです。だからこそ現在在籍する高校部講師の個別指導は、を受けるごとに必ず手ごたえと自信を得ることができます。高校部では「個別指導コース」「映像授業コース」「併用コース」の3コースから授業を選択できますが、やはり当塾自慢の講師による個別指導は受ける価値“大”です。そこで、高校部の主力講師を二人ご紹介いたします。

與後先生(南山大)

「さまざまな外国でとても多くのことを学んできました。これらの経験を高校生の授業で活かします。」

加藤先生(名大)

理系教科を担当します。数学や理科が「苦手」な高校生は「得意」になるテクニックを伝授します!

2 定額でいつでも好きな時に受講可能な映像授業が“魅力的”

「Z会の教室映像」と「市進ウイングネット」の両映像授業は、個別指導と併用することで、学校のテスト対策にも、大学受験対策にも、高校生が必要とする全ての学習に対応できます。講師の授業に塾生がついていかなければいけないライブ授業とは異なり、塾生の理解度に講師がついていく映像授業では、苦手な単元はゆっくり丁寧にそして何度でも、得意な単元は必要な問題をチョイスして上手な取捨選択の中で受講する、このような「完全オーダーメイド」の授業が可能です。高校生の忙しい学校生活に大きな負担にならないよう、社員講師とともに時間割を作成して、ムリ・ムラムダのない学習を提案しています。



サクゼミの高校部はココがとにかく魅力的!

高校生になると、授業環境も自習環境もグレードアップするから“魅力的”。上質の空間で上質の学習を実践しよう!

3 合計10時間のテスト対策講座が“魅力的”

中学部と同じく、定期テストの2週間前からテスト対策講座「5耐」を開講します。広く浅い学習は何も結果を残しません。まずは必ず成績を上げたいと願う教科を選定して、ここから徹底的に補強を施します。この講座も高校生担当講師による個別指導で行うため、受講前の「分からない」が受講後には「分かった!」に必ず変わります。マンツーマン1:1:3が主流の個別指導なので、たくさんの質問を持ち込んで受講できるとさらに良い結果をうむことができます。

テスト対策講座「5耐」の1日の流れ(例)

14:00~14:55 数I 15:00~15:55 英語 16:00~16:55 数A 17:00~17:55 数I 18:00~18:55 数A 19:00~ 自習

4 グレードアップした学習環境が“魅力的”

小・中学部に比べて、高校部の学習環境はさらにもう一段グレードアップした環境を提供します。授業机も椅子も空間も、高校生が満足できる環境を準備していますので、長時間でもじっくり学習できます。気分を落ち着かせて集中力を持続させるアロマやバーテーションで仕切られた専用自習ブースなど、他にはない環境がここにはあります。

5 メディカルコースが“魅力的”

6 大学情報量が“魅力的”

Medical course advertisement including a pyramid chart showing success rates (センター90%以上, 80%以上, 70%以上) and a list of target universities (東大・京大・旧帝大, 早慶上智大, etc.).